



怪文書による組織破壊策動弾劾！ 報連相を強化し、断固跳ね返そう！

9月12日のJR総連臨時大会でJR東海労への除名が決定されて以降、私たちに
対して怪文書による組織破壊策動がかけられました。その怪文書とは、「東海労を良
くする会」を語り、執筆者も出所も不明です。現在まで2部発行され、『JR総連通
信』No.1771（9月13日付）と、「JR東海労の組織強化・拡大を勝ち取るため
の9.12集会」で配布した「JR総連統制委員会の制裁処分議決を許さず、JR東
海労の組織展望をOBと共に更に切り拓くためのアピール」が同封され、新幹線地本
の組合員宅に郵送されました。しかも、その郵送元は、JR東海労本部・新幹線地本
の住所を語っているのです。

かつて、JR東海労を結成した直後から、「東海労を良くする会」と類似した「○
○の会」などを語り、JR東海労を脱退してJR東海ユニオン（当時は東海労組）に
加入を促す怪文書が大量に郵送されてきたことを彷彿とさせます。

※怪文書のタイトル

①全国の仲間（JR総連）と決別

それは？あなたの望んだ道ですか？（A4版2頁）

②組合員不在の東海労よ？ どこへ行く？（A4版3頁）

怪文書の内容は、JS労を否定し、新幹線関西地本を悪者扱いし、JR東海労を独
裁組合と規定する悪意に満ちたもので、絶対に許しません。また、怪文書には、9月
9日に開催されたJR東海労OB総会で、新幹線地本OB会員が発言した内容と非常
によく似た文章展開がされています。

一方、新幹線地本OB会南波事務長が、新幹線地本OB会員に「小林昇さんからと、
『よくする会』からの投稿が寄せられています。参考にしてください」とメッセージ
を添えて、上記の怪文書をメール配信・拡散していることが発覚しました。

私たちは、報連相を強化し、卑劣な組織破壊策動を断固跳ね返し、JR東海労の組
織展望を切り拓く闘いを、堂々と展開しよう。